

研修プランB20

授業改善の課題の解決に向けてアイデアを出し合う

- 目的 主体的・対話的で深い学びの実現を目指した授業改善の実践から見えてきた「課題」の解決に向けてアイデアを出し合う研修会です。
- 対象 校内（グループ）
- 時間 40分
- 形態 グループ→個人
※グループの分け方：6人程度のグループ編成
（例）教科・学年を混在させて編成
円形やロの字に机を設定する
- 準備物 ワークシート（人数分）
パットリフレクションシート（人数分）

●研修前

- 協議の際のグループをあらかじめ編成しておく。
- 課題については、研究主任等が提示する。
※課題について共有する研修については、プランB10を参照
- 研修中のブレインライティングについては、以下を参照している。
教職員支援機構『教職員研修の手引き 2017－効果的な運営のための知識・技術－』
http://www.nits.go.jp/materials/text/files/index_tebiki2017_001.pdf
・参考文献『発想法入門』 原野 匡 日本経済新聞社

●研修

流れ	進め方	留意点等	スライド 番号
1 研修の説明 【グループ】（5分）	○ワークシートを配布し、目的と流れについて説明する。	○目的は上記「■目的」参照 ○流れは左欄「流れ」参照 ○課題と捉えていることの解決に向けてグループでアイデアを出し合うことを伝える。	1 2 3
2 協議 【グループ】（30分） アイデアの記入 （5分×6回）	○進行役が時間を図り、合図する。 ○課題について、解決に向けてのアイデアを考える。 ○進行役の合図でワークシートを左側の参加者に渡す。 ・計5回繰り返す	○グループの分け方は上記「形態」参照 ○5分間で3つ考える。 ・1段目に、1マスに1つアイデアを記入する。 ・アイデアは自由に発想する。 ○前に書かれたアイデアを参考にして、先ほどと違う解決策をさらに3つ、次の段に記入する。	4 5, 6 7~10
3 省察 【個人】（5分）	○本研修の内容や成果を振り返る。 ○研修の感想を隣の人と共有する。	○「パットリフレクションシート」に記述する。 ○お互いにアイデアを出し合って共有したことに対する良さを話し合うことを伝える。	11 12

●研修後

- 研究主任等は、回収した付箋を精査して、全体に伝える。また、課題をみつけた時には、今回のような手法でアイデアを出し合うことが可能であると伝える。
- 全体での共有には、以下の方法が考えられる。
 - ・職員室等への掲示
 - ・校内ネットワーク上の共有フォルダへの保存
 - ・研究通信等として配布